



こんにちは

白子の議会

です

第112号

平成26年5月15日

編集発行

千葉県白子町議会

☎0475(33)2169



▲ 南白亀川の高上げ工事進む

第1回 定 例 会

平成26年第1回定例会が3月7日と12日開催されました。
一般質問は、4名の議員が町政をただしました。



- 4議員が一般質問……………2～5ページ
- 条例の改正・補正予算・新年度予算の質疑応答……………6～7ページ
- こんなことが決まりました……………8ページ

一般質問

町政をきく

第2次行財政プランについて

宗島 理仁 議員

議員 新年度予算では、学校給食施設整備事業等により、地方債が前年度比で4億円近く増えています。

今回の地方債の増加が将来に向けての負担増にならないためにも、目標とする財政健全化、財政運営の効率化に向けての取り組みはどのようなものか伺います。

職員一丸となって

町長 財政健全化の判断指標4つを適正水準に堅持していくべく、職員一丸となって、努力をします。

また、単にスリム化を図り、住民サービスの低下につながらないようにします。



職員の人材育成について

議員 地方分権時代において、限られた職員数で効率的・効果的に業務を遂行することが求められています。

職員の資質の向上と能力の開発を推進するため人材育成をどのように行っているか伺います。

利便性の高いサービスの提供に向けて

町長 一人1研修ということで、全員が1つ以上の研修に参加をして勉強する機会をつくっています。

自分の所属する課の業務以外についても勉強をして、知識を深め、住民ニーズに柔軟に対応でき

る職員の育成をしています。たいと思っています。

介護予防事業について



議員 国が進めている介護予防の施策のなかで、「転倒」、「低栄養」、「口腔機能の低下」、「認知機能の低下」をはじめ、「尿失禁」、「筋肉の衰弱」や歩行障害など、いずれも高齢期の生活に負の影響をもち、容易に要介護状態へと移行しやすい症状が挙げられています。

いかに、老化のサインを早く感じる取ることが出来るか。行政の側も努力が重要だと思うが、どのような活動をしているのか見解を伺います。

チェックリストによる調査で参加呼びかけ

町長 毎年、要支援、要介護者を除く65歳以上の

方に日常生活の状況に関する25項目からなる基本チェックリストによる調査を行っております。それにより介護予防教室の案内を同封いたしまして、参加者の呼びかけをしているところです。

介護予防事業の環境整備について

議員 高齢者が自立した生活をする期間を延ばすには、普段の自助努力が必要であると思うが、そのための啓発活動や環境整備をどのように行っているのか伺います。

誰もが安心して暮らし続けられるように

町長 高齢者が自宅で自立した生活が継続できるように、介護の予防や予防に関する啓発、そういった環境整備は今後も取り組んでいくつもりです。

白子町の産業競争力強化と

創業支援について

東海林 東治 議員

議員 国は、小規模事業者を対象に事業活動の活性化を目的として、中小企業基本法を改正した。その中で、市町村と連携をした創業支援の計画づくりを盛り込んでいますが、町はどの様に捉えているのか伺います。

また、経営改善計画策定費用の補助金として、商店街活性化支援補助金、地域商業自立促進補助制度等があるが、その活用と情報の発信はされているか伺います。



事業内容を精査し必要情報の提供を

町長 町や商工会の担当職員が対応している中で、足元の問題を掘り起し、経営改善の意欲の喚起をしています。

また、現在は、金融機関と連携しながら事業内容を精査し、活用していますが、適宜必要に応じて情報は提供しています。

交付金等の支援及び活用対応は

議員 中小企業基盤整備機構の創業支援の中で、事業引継ぎ支援や「相談窓口」の設置、専門家による（財務諸表の整備、契約締結の調整、後継者教育に関する相談、株式財産分配の助言）等があるが町の計画対応を伺います。

相談はない現状で事業者の意欲の喚起を

町長 創業支援に関する相談はゼロに近い状況です。

また、事業引継ぎ支援の相談窓口は県庁所在地

の商工会議所に設置されており本町は設置していません。
町村部においては、主に商工会や税理士が経営者の意識の高揚を図っており、今後、地元の商工業が繁栄することを願っています。



行政と地域自治会との関係は

議員 自治会の加入率について伺います。

また、非自治会員の災害時の掌握と支援体制はどの様なものか伺います。

次に、各自治会によって活動と予算規模の相違があると思うが、今後、自主防災組織の交付金など受ける場合などを含め、各自治会の助成制度の活用数を伺います。

最後に、自治会の仕事の他に氏子・檀家の役務まであり、結果、古い風

習により若者が定住しにくい慣習を是正する考えはないか伺います。

町民の全体意識が大事

町長 自治会は、自主的に結成された団体で、現在32自治会があります。

同一敷地内で世帯が分かれている場合があり、加入率の把握は難しいですが、7割程度が加入しています。

非自治会員の災害時の対応は、防災無線・メールで対応しています。

次に、各自治会予算は統一されていませんが、要望書等は、担当職員が自治会長宅を訪問し要望等を伺っています。

最後に、若者等の自治会加入が定着しない等については、自治会の新しい形を模索していきたいと考えます。

食物アレルギー対応について

議員 食物アレルギー対策として保育所、学校の取り組みはどの様なもの

か伺います。
また、有病率及び、発生時の対応、エビペン保管状況、職員の研修、緊急時の各機関との連携を伺います。



最新のアレルギー対応の給食センター

安心安全な教育で

町長 原因と治療は個人差がある中で受診を勧めています。

保育所、小中学校とも国、県のマニュアルに基づき除去・代替食で対応しています。

保育所職員及び、学校では養護教諭が現在、受講研修を受けており、今後、学校では対象を全職員までにして計画しています。

あれから3年 地域防災対策は

梅澤 哲夫 議員

議員 東日本大震災から3年、地震、津波また原子力発電所の事故等、多大なる被害の中、国を挙げて、復旧、復興に向けて作業が行われていますが、被害のあまりの大きさに今だ前途多難な状況です。

災害基本法では、地域防災計画の目的は、住民の生命、身体及び財産を災害から保護するとされております。

町において災害時の体制の確認と、要救護者の取り組みについて伺います。

防災計画運用

マニュアルにより

町長 町の災害対策本部の設置や職員の配備体制は、防災計画、及び運用マニュアルに従い気象情報や地震の度合いで、1

から5までの段階により

職員・消防団の配備体制を取り広報無線で情報の伝達をしています。

要救護者の把握は、地元消防団の協力、民生委員、自治会役員の確認にて台帳の作成をしており現在122名登録されています。

体制の運用状況は

議員 町長を基点とした町の体制について、災害発生時の状況に依じての具体的な構図についてどの様に運用されるのか伺います。

第5配備まである

総務課長 町の災害対応配備体制については、第1から第5まであります。

【第1配備】

震度4又は津波注意報、町として総務、建設課長、その他の職員

【第2配備】

震度5弱、副町長、その他の職員

【第3配備】

震度5強又は津波警報、町長、副町長、教育長、その他の職員

【第4配備】

震度6弱、第3配備＋その他の職員

【第5配備】

震度6強又は大津波警報、職員全員

以上の段階があり、それぞれの状況に応じて運用します。

風水害の場合、県の河川環境課から総務、建設課にダイレクトに連絡があり、状況に応じた配備体制をしています。

地元業者との連携は

議員 災害時の対応、また被害軽減の為減災対策とし、もしもの時の備えとして地元の各業種、土建、電気、水道、医療等

民間業者の方々との協力体制づくりは出来ているのか伺います。

建設業者と協定

町長 風水害における減災の応急対応には地元建設業者と協定を結んでおります、排水等随時協力していただいています。

大きな災害時には、食糧、水等の物資は町備蓄でつなぎ、自衛隊等の災害派遣も要請し救護物資の届くのをまつ。あわせて個人、家庭での備蓄の周知を図っていきます。

今後の防災訓練は

議員 東日本大震災より3年が経過し、その間防災訓練が3回程行われたが、年々参加者が減ってきている様に思えます。

また訓練内容がセレモニー化、形骸化し形だけやれば良いと言うふうに見えるが、訓練にあたり目的、経過、反省がなければと思います。

町消防団の協力など得て、目に見える行事など出来ないのか、今後の取り組みについて伺います。



校舎屋上の避難場所

住民の意識喚起を

町長 町の防災訓練は震災前は無かったが、震災後津波からの避難訓練として実施しましたが、年々参加者が減っております。年数が経てば意識が薄れる事も考えられます。

津波のみならず、頻度の高い大雨等の対応への配慮として、防災への町民一人一人の意識喚起を行い、意識の養成をし、醸成することだと思います。

介護保険 要支援への 現行サービスは可能か

市川 隆子 議員

議員 介護保険の見直しは、要支援1・2の高齢

者向け訪問と通所サービスが、市町村の事業に移されます。サービスの統一基準がなくなり市町村ごとにサービスがバラバラになり、費用削減のため専門職によるサービスをボランティアに肩がわりさせる、事業者への報酬を現行以下に下げる、利用者負担割合を上げるなどを掲げています。

町では、現行のサービス提供が可能なのか伺います。

現行サービス可能

町長 平成29年度末までに移行することが示されています。

財源については、予防給付と変わらないので、現行サービスの提供は可能と思われます。

サービスの内容に応じた単価と自己負担額を市町村が設定するので、管内市町村の状況や介護保険料とのバランスなどを考慮して検討していきたいと考えています。

地域包括ケア実現は可能か

議員 介護保険の見直しは、地域包括ケアを実現するためとされています。

しかし、高齢化のピークにむけて公的医療や介護費用を削減し、安上がりな体制をつくる内容だということです。

また、地域包括ケアの目玉である定期巡回サービスを実施しているのはわずか1割の自治体であり、町で実現は可能なのか伺います。

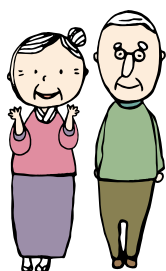
広域的な取り組みに

町長 今回の改正案は、地域包括ケアシステムの構築を主眼とした制度改正と位置づけられています。

医療、介護サービスの社会資源等が限られている1つの町単位では難しい問題なので、管内市町村、医師会、サービス提供者、地域包括支援センターと連携して、広域的な地域包括ケアシステム構築に向けて取り組んでいきます。

重度障害者医療費一部負担 所得制限は

議員 重度障害者医療費助成は現物給付化する予定だと言われますが、内容を伺います。



また、県は本人の一部負担や、所得制限の導入を検討中と言われています。

す。このことについては市町村の意向を尊重すると言っていますが町は、県の意向どおりにすすめていくのか伺います。

県下統一実施に

町長 現物給付化に向けて、自己負担や助成対象のあり方も含めて、今月中に具体案を取りまとめる予定になっています。今後、県と連携しながら取り組んでいきたいと思っています。

保健福祉課長 市町村の意向と近隣都道府県状況を踏まえてということになっています。

県下統一での実施になるとありますが、一部市町村で追加の助成をしたところもあると思います。

高齢者路線バス利用にシルバーパスを

議員 車の運転ができない人が利用するのは主に地域公共交通です。

町では、学生への定期

券補助や福祉タクシー補助などを実施していますが、元気で外出できる高齢者を応援するため、シルバーパス事業を始める考えがないか伺います。



町内を走る路線バス

福祉タクシーもう少し見守りたい

町長 状況判断が難しいのですが、福祉タクシーが好評なので財源も増額したところです。バスに対して否定するものではないかもしれませんが、もう少し見守らせていただきたいと思っています。



条例の改正及び補正予算 に対する質疑・応答

国民健康保険税条例の一部改正について
議案第6号

【大和多 秀一議員】

議員 国民健康保険税条例の一部改正に伴い、限度額が引き上げられるようになるが、影響を受ける世帯はどのくらいなのか伺います。

住民課長 25年度の世帯数、基礎分で79世帯、支援金分で183世帯、介護分で139世帯となります。

【市川 隆子議員】

議員 今回、限度額が引き上げられますが今後、国の限度額改正基準が示されても、更なる引き上げはしないということではないのか伺います。

税務課長 今のところ、今回の改正分しか検討していません。

ガス供給条例の一部改正について
議案第8号

【東海林 東治議員】

議員 白子町ガス供給に対する検針日を基準にしての精査と消費税に関する点はどの様な対応をしているのか伺います。

ガス事業所長 経過処置の中で検針日、4月1日以前から継続しているお客様は、検針日に発生する支払いは5%で、その後は、新税率を適用いたします。

一般会計第4回歳入歳出補正予算について
議案第10号

【市川 隆子議員】

議員 子ども医療費助成は、県事業よりも拡大する考えはないか伺います。

町長 保育料などで公平

に子育てを応援していきたいと思っています。
議員 住宅リフォーム補助金の利用件数と経済効果について伺います。
建設課長 20戸221万5000円で、3291万円の経済効果がありました。

【今関 勝巳議員】

議員 サッカー場用地購入費802万1000円ですが、面積と坪単価、そして全部購入する予定はあるのか伺います。

生涯学習課長 面積は、1176㎡であり、坪単価はこれまでと同額で購入しております。全体の購入計画については、今のところ予定しておりません。

【宗島 理仁議員】

議員 ふるさと納税について、現在、積立金ほどのくらいあるのか。また、どのように使っていくのか伺います。

総務課長 積立総額は、1920万円であり26年度に使用についての会議

を検討しています。

【東海林 東治議員】

議員 諸収入の増額の理由を伺います。

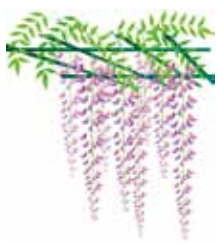
総務課長 千葉県市町村振興協会交付金と広域市町村圏組合関係の過年度精算分の返還金が増えた理由であります。

一般会計第3回歳入歳出補正予算について
議案第13号

【市川 隆子議員】

議員 居宅介護費が増えて、施設介護費が減っているが、施設から居宅へという流れになっているのか伺います。

保健福祉課長 居宅介護は伸び率が高く、施設介護は、減額になっていきますが2名増えています。施設よりも居宅が増えていく状況が続いています。



新政クラブ研修会

静岡県地震防災センター
(防災への取り組みについて)
静岡県 小山町役場
(災害対策・危機管理について)

1月28日・29日に新政クラブでは、防災への取組みとして静岡県地震防災センターにて地震に立ち向かうための知識と技術の普及向上を目的として建てられた地震・津波を中心に施設展示及び担当者の説明を受け大画面での津波災害、強い地震の体感をしました。

静岡県駿東郡小山町役場地域防災課においては、災害に強いまちづくりとしての研修(災害対策・危機管理)を受け、元自衛官の指導の下に日常からの防災訓練により平成22年10月1日、台風による土砂災害の中、被害者ゼロとの日頃の訓練、特に町と地区役員の連携を挙げていました。今回、白子町からの参加者は4名、もしもの時の大切さ勉強してまいりました。

※新政クラブとは、長生郡市の議員から成る政策研究等を目的の会であり現在、会員73名で構成されています。

平成26年度一般会計及び 特別会計予算の質疑・応答

一般会計

(議案第14号)

農政について

【大和多 秀一議員】

議員 園芸振興事業についてですが、品目をトマトに特化してのプロジェクトの内容がもう一工夫されるべきではないかと思うが、見解を伺います。
町長 まずは、底上げをすることが一つの目的です。下準備、土台を作つてその立ち上がりを待つという形で進めたいと思います。

農政について

【今関 勝巳議員】

議員 園芸施設委託料47万1000円ですが、単に機械を導入して調査するだけか伺います。
産業課長 測定器1台22万円ぐらいなので2台を導入し、ハウス内の温度・湿度・二酸化炭素・照度を測定し、適正な管理をすることにより収穫の改善が図られると思います。

歳入の増加について

【板倉 正道議員】

議員 地方交付税の交付金の増額内容について伺います。
総務課長 消費税率が8%に上がる対策措置で現行の1%から1・7%に変更される内容です。

農政について

【板倉 正道議員】

議員 施設園芸農家の経営強化を計る為、施設園芸振興対策事業を計画しましたが内容について伺います。
産業課長 園芸振興指導員として、元県職、農業改良普及員に週1日か2日程度巡回し、技術指導、相談等の仕事を行います。

公共施設の環境について

【酒井 良信議員】

議員 来遊客へのおもてなしの見地から集客施設のトイレを整備の推進は聞かれるが、役場・学校等の公共施設のトイレについても使い易いように改装の計画はないか伺います。

町長 役場のトイレも洋式化し女性用ウォッシュレットも付いており悪評ではないと考えています。又、学校も洋式化はしてあります。今後は、要望に応じて徐々に改善も考えて行きたいと思っています。

教育長 学校ではウォッシュレットはないですが洋式化はしてあります。現在は、第1に成長期の背丈に合わせた便器等設置として各学校に応じた改修をしています。

弱者世帯への支援について

【市川 隆子議員】

議員 準用保護世帯に対しては、生徒会費・PTA会費・クラブ活動費の3項目が交付税措置をされているはずですが、町は実施しないのか伺います。
教育課長 昨年も質問がありましたこの3項目については、平成26年度から交付していきたいと思っています。

一時借入金について

【東海林 東治議員】

議員 予算書中に一時借入金の最高額2億円とあるが利用内容を伺います。
総務課長 年度中に資金不足が生じた場合のみに限定し借入します。

不妊治療について

【市川 隆子議員】

議員 特定不妊治療費補助は、町単独の補助事業なのか伺います。
保健福祉課長 県で同様の助成事業を行っているので上乗せ助成を考えており、県助成額を控除した2分の1を限度として、最高10万円までを追加助成するということです。

介護会計

(議案第17号)

後見人について

【市川 隆子議員】

議員 成年後見人制度の周知方法を伺います。
保健福祉課長 介護を使う方ですので、ケアーマネージャーから申請が出てくるという状況です。

こんなことが
決まりました
定例会(第1回)
議案の内容

同
意

◆白子町教育委員会委員
の任命につき同意を求め
ることについて

白子町教育委員会委員に次
の者が提案され、全員賛成
で同意されました。

氏 名 高山 栄子(新任)
住 所 白子町関3886
番地5(関北区)

◆白子町固定資産評価審
査委員会委員の選任につ
き同意を求めることにつ
いて

白子町固定資産評価審査委
員会委員に次の者が提案さ
れ、全員賛成で同意されま
した。

氏 名 小高 信彦(再任)
住 所 白子町中里523
番地1(中里西区)

議 案 内 容

施行日全てH26年4月1日

◎白子町特別職の職員及
び白子町教育委員会教育
長の給与及び旅費に関する
条例の一部改正(可決)

(内容) 平成18年度からの
給与抑制措置(給料月額
10%減)の継続

◎白子町の職員の再任用
に関する条例の制定(可決)

(内容) 60歳定年者につい
て、年金支給年齢が65歳へ
段階的に引き上げられたこ
とから雇用と年金の接続措
置として閣議決定されたた
めの条例の制定

◎白子町一般職の任期付
職員の採用等に関する条
例の制定(可決)

(内容) 多様なニーズに対
応した行政サービスを実施
するため高度な専門知識や
経験を有する外部の人材を
期限付きで採用するための
従事要件等を整備した任期
付き職員採用等の条例の制
定

◎白子町一般職の職員の
給与等に関する条例の一
部改正(可決)

(内容) 千葉県人事委員会
の勧告に基づき、千葉県の
給料表が改定された事から

準用した所要の改正

◎白子町国民健康保険税
条例の一部改正(可決)

(内容) 被保険者間の税の
公平の確保と低所得者の税
負担の軽減と国の基準の乖
離を解消するため医療分・後
期支援分・介護納付分の限
度額をそれぞれ2万円引き
上げ、軽減世帯の対象の
枠も拡大されました。

◎「白子町休養施設の設
置及び管理に関する条
例」並びに「白子町ガス
供給条例」の2会計の条
例一部を改正(可決)

(内容) 消費税の税率改定に
伴い、利用料金とガス料金
等の改定を行う条例の改正

◎白子町社会教育委員の
定数等に関する条例の一
部を改正(可決)

(内容) 地域の自主性・自
律性を高めるための改革の
推進を図るための地域主権
改革一括法の施行に伴い社
会教育委員の委嘱の基準を
規定した条例の改正

◎その他議案
第10号、第19号(可決)

平成25年度補正予算及び
平成26年度新年度予算は
賛成多数で原案のとおり
可決されました。

尚、詳細は、白子広報
4月号をご覧ください。

町議会を傍聴しましょう。

次の定例会は6月10日の予定です。

詳しいことは議会事務局へ。TEL33-2169/FAX33-4132
白子の議会についてご意見、ご感想をお寄せ下さい。

編集後記

新年度になり早一月が過
ぎました。マスコミ報道では
アベノミクスによりデフレ
からの脱却、株高、円安によ
り日本経済が上昇している
感じを受けますが、地方に住
む私達の生活は4月から消
費税が8%に変わり17年ぶり
の消費増税で物価の上昇だ
けを感じています。

また都市や中心部では保
育園の待機児童問題、地方で
は急速な少子高齢化問題で
地方と都市による多様化す
る問題解決の為に国民が納
得出来る予算執行を願いま
す。

私達の白子町は7月に南
関東高校総体ソフトテニス
競技が開催されます。来年
には町政60周年を迎えます。
この間に国体1回、高校総体
2回開催されることは全国
の町村では無い事ですので、
今後も町民、行政がひとつに
なり先人の方々が築き上げ
て来てくれた「白子町」を守
ると同時に未来に向けて創
意と工夫で次の世代にしっ
かり渡せる町づくりを目指
したいと思います。

大多和 正之